

# 部長会議開催結果 概要

●日時	令和3年2月15日（月） 午後1時28分から午後2時32分まで			
●場所	3A会議室			
●出席者	■は出席（代理出席は○）			
	■ 市長	■ 高村副市長	■ 教育長	■ 政策部長
	■ 総務部長	■ 暮らし安心部長	■ 文化スポーツ部長	■ 福祉部長
	■ こども健康部長	■ 環境産業部長	■ 都市部長	■ 建設部長
	■ 上下水道局長	■ 教育部長	■ 消防長	
	進行：副市長 事務局：総合政策課長、課長代理、担当 陪席：秘書課長			
●会議	1 市長あいさつ 2 報告事項 (1) 市議会第1回定例会提出議案等について 総合政策課、財政課 (2) 行政文書の適正管理に係る基本方針案について 文書法制課 (3) 農業及び観光振興に有効な建築物（農家レストラン）の設置について 農業振興課、開発指導課			
●会議概要				
1 市長あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>一昨日、宮城南部・福島で震度6強の地震が発生し、本市では震度3を観測したが、目立った被害はなかった。今後の災害発生に十分に備えたい。</li> <li>市内施設や病院で新型コロナウイルスのクラスターが発生した。ワクチン供給の見通しが不確定の中、情報収集に努め、縦横の連携をしっかりとっていただきたい。感染症及び災害対策については、自分が何をすべきか何ができるかを再確認し、職員一丸となって難局を乗り越えたい。</li> <li>第1回定例会が今月に開会し、新年度予算6件、条例制定3件、条例の一部改正13件、専決処分の承認2件、補正予算6件、報告1件、計31件の提案を予定している。事前の準備に努め、最後まで気を抜かず、報連相と連携を図っていただきたい。</li> <li>2月5日に新東名萱沼トンネルが貫通し、市内の4トンネル全てが貫通した。今年は、本市にとって大事な年であり、この機会を逃すことなく、「表丹沢魅力づくり構想」を具現化するとともに、本市の強みを生かしながら、小田急4駅のにぎわい創造につなげる取組みを着実に推進したい。</li> </ul>			
2 報告事項				
(1) 市議会第1回定例会提出議案等について				総合政策課、財政課
【説明】	資料に基づいて説明			
【意見・質疑】	なし			
(2) 行政文書の適正管理に係る基本方針案について				文書法制課
【説明】	資料に基づいて説明			
【意見・質疑】				

Q. 歴史的資料の管理等はどのように行うのか。

A. 資料を保管するものか判断基準を定め、保管する資料は、生涯学習課に管理を移管する予定である。今後、担当課と協議する。

意見. 二市組合旧事務所棟倉庫や上下水道局は文書管理規程で文書保管庫としての位置付けがされていない。また、文書管理簿がなく、紛失のリスクがあるため、基本方針の策定をきっかけに整理してほしい。

意見. マイクロフィルムは原本性というメリットがあるため、即座に電子データに一本化するのではなく、並行して存在できるように検討してほしい。

### (3) 農業及び観光振興に有効な建築物（農家レストラン）の設置について 農業振興課、開発指導課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 農家レストラン設置認定要綱に、市街化調整区域に関する規定は定めなくてよいのか。

A. 本要綱は、調整区域のみではなく、市街化区域内の生産緑地における農家レストランの立地についても定めるもののため、調整区域に限定した規定は設けていない。

Q. 市街化区域内でも本要綱による認定を受けなければ、農家レストランを建てることはできないのか。

A. 建築行為が規制されている生産緑地以外であれば、従来通り農家レストランを建てることことができる。本要綱は、主として調整区域における立地を目的としている。

Q. 量又は金額で5割以上市内産の農畜産物を使うことを認定の要件としているが、これを緩和する考えはないのか。

A. 本規定は、農家レストランに係る農水省のガイドライン及び都市計画指針により定めている。

Q. 「都市計画法第34条第2号の取扱基準」において、給排水施設が整備されていることが基準を満たす要件としているが、レストランの設置により、既存施設では対応できないほど多くの給排水が見込まれるのではないか。また、事業者による浄化槽の管理を強化できないのか。

A. 取扱基準内に、敷地面積や延床面積の上限を定めることにより、大規模なレストランの設置を規制している。浄化槽の管理強化を含め、環境創出行為の手続内で事業者側と協議する場合は設ける予定。